

児童図書室だより

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ものがたり
ちしきの本 No. 107(2019. 4)



やぎこ先生いちねんせい 〔小低〕

ななもり さちこ／文
大島 妙子／絵
福音館書店 2019.1
(J913-ナナ-1111599569)

やぎやま小学校に新一年生のこやぎたちが入学しました。担任は先生になりたてのやぎこ先生。学校へ着ていく服に迷って遅刻したり、夏休みに宿題を出すのを忘れて、運動会の大玉ころがしのわらの玉の中で寝てしまったり、失敗つづき。校長先生には叱られてばかりいますが、こやぎたちは明るくて自由なやぎこ先生が大好き。やぎこ先生とのびのびとした学校生活を送る、こやぎたちの成長を描いた楽しいお話。

どろだんご、さいた 〔小低〕

中住 千春／作
はせがわ かこ／絵
フレーベル館 2019.1
(J913-ナカ-1111604515)

小学2年生になる前の春休み、はるかとは引っ越すことになりました。幼なじみのすすちゃんとお別れをしなければいけません。はるかは、すすちゃんからお別れのプレゼントとしてピカピカに磨いたどろだんごをもらい、それを宝物のように大事にしていました。引っ越しからしばらくしたある日、新しくできたお友だちのあみちゃんが、はるかの家に遊びに来ました。あみちゃんは、はるかが大事にしていたどろだんごをうっかり割ってしまって…。

ふたごのカウボーイ 〔小低〕

フローレンス・スロポドキン／文
ルイス・スロポドキン／絵
小宮 由／訳
瑞雲舎 2018.6
(J913-ハル-1111591490)

ミシガン州に住むふたごのネッドとドニーは、庭でカウボーイごっこをするのが大好き。ある日、ふたりはおたずねものや動物を見つけに庭から通りへ冒険に出かけていきます。カウボーイになりきったふたりは、商店街のおばさんにも、お父さんの会社の人にも、誰に会ってもオクラホマからきたカウボーイのステーキとジムだと名乗ります。商店街を抜けて、どんどん進んでいくうちにふたりは迷子になってしまいました。

子ども食堂かみふうせん 〔小中〕

齊藤 飛鳥／著
国土社 2018.11
(J913-サイ-1111585106)

明るくしっかりもので礼儀正しい小学6年生の女の子麻耶(まや)。ある日、町で「子ども食堂かみふうせん」のポスターを見かけます。かみふうせんに遊びに行くと、店長のおばさんがあたたかく出迎えてくれました。子ども食堂がどんな場所かを教えてもらったり、お客さんの下級生たちと一緒に遊んだりして、楽しい時間をすごした麻耶。しかし、下級生たちが帰った後、おばさんは麻耶に、とある質問を投げかけます…。子ども食堂に関わる4人の子どもの心の変化に触れる、優しさあふれるお話。

きみは宇宙飛行士! 〔小中〕

ロウイー・ストーウェル／文
竹内 薫／監訳
竹内 さなみ／訳
偕成社 2018.12
(J538-スト-1111582866)

宇宙飛行士の訓練が大変なのは本当?宇宙飛行士って、宇宙で何をしているの?ISSって何?宇宙のトイレはどうなっているの?宇宙飛行士に関する真面目な疑問から、ちょっと気になる疑問まで紹介。イギリスの宇宙局と欧州宇宙機関協力による、宇宙飛行士になるにはから、宇宙飛行士になったらまで、全部わかっちゃうハンドブック。

願いごとの樹 〔小高〕

キャサリン・アップルゲイト／作
尾高 薫／訳
偕成社 2018.12
(J933-アツ-1111590213)

レッドは、樹齢260年のオクの樹。町の人たちから願いごとの樹と呼ばれています。短冊などを枝に結び付けて願いごとをするのです。最近レッドは、近くに越してきたイスラム系の少女サマルのことが気にかかっています。いつも一人で、いじめられていることも。ある日、サマルが泣きながら、レッドに「友だちがほしい」と願いをかけました。同じ年頃の少年が住む隣の家を見て…。レッドは、サマルのために、親友のカラスとある計画を立てます。

野菜を守れ!テントウムシ大作戦 〔小高〕

谷本 雄治／著
汐文社 2018.11
(J626-タテ-1111586981)

害虫から野菜を守る方法の一つとして「天敵農法」があります。天敵農法とは、食う・食われるという自然界にある関係を活かした農業のやり方です。虫を使う天敵農法の一つとして成田西陵高校の学生が始めたのが、「テントウムシ大作戦」。農薬を使わず、一時的にテントウムシの羽を開かないようにして畑にとどめ、害虫を食べてもらうという方法です。学生たちが、様々な課題に向き合って、一つ一つ解決していく様子が書かれています。生態系について考えさせられます。

ジュリアが糸をつむいだ日 〔小高〕

リンダ・スー・パーク／作
ないとう ふみこ／訳 いちかわ なつこ／絵
徳間書店 2018.12
(J933-ハケ-1111590349)

農業について教えてくれる楽農クラブに入会したジュリアとパトリック。部員は、毎年自由研究をすることになっています。優秀な研究をした人は、イリノイ州の品評会で発表をします。パトリックはやる気満々ですが、テーマがなかなか決まりません。するとジュリアのおかあさんが、カイコを育てたら?と言いました。ジュリアはアジア人であることからかわれたり、恥ずかしい思いをした経験があり、もっとアメリカ人っぽいものをやりたいと思いますが…。

おはなし会のお知らせ

毎月第1日曜日、第3土曜日
いずれの日も 11:30~11:50
14:30~15:00



愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日~日曜日 10:00~18:00

休館日……月曜日・第2木曜日

その他、図書館カレンダーをご確認ください。